



# 平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年5月12日

上場会社名 大和冷機工業株式会社  
 コード番号 6459 URL <http://www.drk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 尾崎 敦史  
 (氏名) 中津留 彰伸

TEL 06-6767-8171

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年12月期第1四半期の業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	8,256	1.3	1,022	△4.9	1,042	△5.1	689	△5.4
28年12月期第1四半期	8,153	6.3	1,075	△5.2	1,098	△4.5	728	11.1

  

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	13.42	—
28年12月期第1四半期	14.19	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	67,963	57,973	85.3
28年12月期	67,978	57,543	84.7

(参考)自己資本 29年12月期第1四半期 57,973百万円 28年12月期 57,543百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年12月期の業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,380	3.0	3,180	0.1	3,230	0.2	2,220	6.5	43.23
通期	38,550	3.0	6,300	2.5	6,320	1.5	4,280	2.8	83.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	51,717,215 株	28年12月期	51,717,215 株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	366,522 株	28年12月期	366,209 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	51,350,927 株	28年12月期1Q	51,351,438 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(第1四半期累計期間) .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(追加情報) .....	5
3. 補足情報 .....	5
品目別売上高	

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による各種政策の効果もあり、企業収益や雇用情勢が改善し、景気は回復基調が続きました。一方で、中国や新興国経済の成長の鈍化、イギリスのEU離脱問題、アメリカの政権交代による影響等、わが国経済を下押しするリスクは高まっており、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く環境につきましては、主要取引業種である外食産業、食品業界や一般小売業等にあつては、個人消費の底堅い動き、外国人観光客の増加が売上に寄与したものの、低価格志向がいまだに根強いことに加え、人手不足の影響により採用コストや人件費が上昇する等、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況の中で、当社は新たに電解次亜水生成装置を市場投入し、衛生面での課題を解決することにより、顧客満足度の向上に努めてまいりました。また、省スペース化や衛生管理に対する顧客ニーズにお応えすべく、業界初となる自動スライド扉冷蔵庫を開発し、各種展示会でのアピールを通じてブランド力の強化を図りました。

その結果、当第1四半期累計期間における業績につきましては、売上高8,256百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益1,022百万円（前年同期比4.9%減）、経常利益1,042百万円（前年同期比5.1%減）、四半期純利益689百万円（前年同期比5.4%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

総資産は、前事業年度末と比べて14百万円減少の67,963百万円となりました。

## (負債)

負債は、前事業年度末と比べて444百万円減少の9,989百万円となりました。

この主な要因は、未払法人税等の減少387百万円、支払手形及び買掛金の減少40百万円であります。

## (純資産)

純資産は、前事業年度末と比べて430百万円増加の57,973百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金の増加432百万円であります。これらの結果自己資本比率は前事業年度末と比べて0.6ポイント増の85.3%となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月14日に発表いたしました、平成29年12月期の業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	41,462,604	41,253,313
受取手形及び売掛金	4,191,677	4,098,129
商品及び製品	1,557,655	1,905,714
仕掛品	290,220	293,888
原材料及び貯蔵品	443,399	483,564
点検修理用部品	199,012	193,020
その他	620,923	678,128
貸倒引当金	△1,357	△1,313
流動資産合計	48,764,136	48,904,445
固定資産		
有形固定資産	9,636,265	9,501,140
無形固定資産	130,740	125,641
投資その他の資産		
投資有価証券	685,369	682,479
長期預金	8,000,000	8,000,000
その他	827,871	815,740
貸倒引当金	△66,071	△65,751
投資その他の資産合計	9,447,170	9,432,467
固定資産合計	19,214,176	19,059,249
資産合計	67,978,313	67,963,695
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,344,797	4,303,837
未払法人税等	911,784	524,220
引当金	352,785	741,953
その他	3,172,790	2,831,953
流動負債合計	8,782,157	8,401,964
固定負債		
退職給付引当金	444,429	374,742
役員退職慰労引当金	1,202,101	1,203,786
その他	5,750	9,250
固定負債合計	1,652,281	1,587,779
負債合計	10,434,439	9,989,743
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金	9,867,880	9,867,880
利益剰余金	37,956,577	38,388,986
自己株式	△208,297	△208,630
株主資本合計	57,523,200	57,955,276
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,673	18,674
評価・換算差額等合計	20,673	18,674
純資産合計	57,543,874	57,973,951
負債純資産合計	67,978,313	67,963,695

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	8,153,255	8,256,918
売上原価	3,276,921	3,233,839
売上総利益	4,876,334	5,023,079
販売費及び一般管理費	3,800,903	4,000,293
営業利益	1,075,430	1,022,785
営業外収益		
受取利息	5,387	3,689
受取配当金	431	432
スクラップ売却益	14,103	13,609
受取補償金	13,321	10,341
その他	11,596	10,411
営業外収益合計	44,840	38,484
営業外費用		
スクラップ処分費	15,162	13,670
その他	6,122	4,939
営業外費用合計	21,285	18,610
経常利益	1,098,986	1,042,659
特別損失		
固定資産除却損	9,499	0
特別損失合計	9,499	0
税引前四半期純利益	1,089,487	1,042,659
法人税、住民税及び事業税	500,999	459,687
法人税等調整額	△140,349	△106,191
法人税等合計	360,649	353,495
四半期純利益	728,837	689,164

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 補足情報

品目別売上高

品目		当事業年度 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)	
		金額(千円)	前年同期比(%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	2,277,859	99.6
	店舗用縦型ショーケース	1,513,998	100.2
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	728,826	98.7
	製氷機	614,245	100.0
	その他	833,913	122.8
	小計	5,968,841	102.4
商品	店舗設備機器	648,065	97.3
	厨房設備機器	706,242	96.9
	店舗設備工事	33,796	58.3
	小計	1,388,104	95.5
点検・修理等		899,973	103.5
合計		8,256,918	101.3